TOSHIBA 東芝ＬＥＤ照明器具取扱説明書

保管用

対象器具	
	LEDL−03201W−LS1、LEDL−03201L−LS1
	LEDL−06201W−LS1、LEDL−06201L−LS1
	LEDL−09201W−LS1、LEDL−09201L−LS1
	LEDL−12201W−LS1、LEDL−12201L−LS1

このたびは東芝LED照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。　・素人工事は法律で禁じられております。

■安全上のご注意　商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。

- LED照明器具の取付けは、取扱説明書に従ってください。取付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
- 電源線接続の際は、取扱説明書に従ってください。このLED照明器具を建築物に取り付ける場合は、ジョイントボックス内結線を必ず行ってください。誤った結線をすると感電・火災の原因となります。
- このLED照明器具をショウウインド、ショウケース及びこれらに類するものに取り付ける場合は、特定電気用品以外の電気用品“電灯付き家具”となりますので、お客様にてPSEを取得してください。
- 施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。
- このLED照明器具は100V専用器具です。誤った電圧を投入しますと火災、感電の原因となります。

取り付け

- このLED照明器具は屋内専用です。屋外、軒下及び湿気の多い場所、水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。絶縁不良、感電等の原因となります。
- このLED照明器具は、断熱施工不可です。誤って施工した場合は火災の原因となります。
- このLED照明器具は、激しい振動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所では使用しないでください。そのまま使用しますと絶縁不良、器具落下の原因となります。

使用環境

- LED照明器具を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。落下、感電、火災の原因となります。

改造

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- このLED照明器具は、周囲温度5℃～35℃の範囲で使用するように設計してあります。直射日光の当たる場所や密閉された空間への設置は避けてください。高温下で使用しますと火災の原因となります。

使用環境

- 調光器（当社商品名コントルクスなど）による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこのLED照明器具をご使用になりますと、短寿命となります。
- 位置表示スイッチ（オフピカスイッチなど）と組合せて使用する場合、位置表示スイッチは2個までとしてください。3個以上組合せて使用すると完全に消灯しないことがあります。

取り付け

●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

■お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。

- LED照明器具の交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- LED照明器具を布や紙などの可燃物で覆ったり被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因となります。
- LED照明器具に異常を感じた場合は速やかに電源を切り、販売店、電気工事店にご相談ください。感電・火災の原因となります。なお、ご相談されるときは照明器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保守

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- LED照明器具を水洗いしないでください。感電、故障の原因となります。
- LED照明器具・アクリルカバーのお手入れは、乾いた布で拭き取るか中性洗剤の1～2%の水溶液を用いてそれをしぼってから汚れた部分を軽く拭き取ってください。アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤で拭かないでください。部品の変色・劣化や感電の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。
- LED照明器具を洗剤・薬品などでふいたり、殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。
- LED照明器具を手荒に扱ったり、振動・衝撃等を与えないようにしてください。破損・故障の原因となります。
- 安全上、LED光源を直視することはお止めください。

保守

- このLED照明器具は非調光型です。調光器と接続しないでください。ちらつき、照度不足の原因となります。
- LED照明器具には寿命があります。ご使用条件によって異なりますが設置後8～10年が交換の目安です。（＊）定期的に工事店等の専門家による点検をお受けください。（＊）30℃以上の高温環境や1日10時間以上の長時間使用の場合は寿命が短くなります。

使用環境

- 点灯中及び消灯直後は器具が高温となっていますので、手を触れないでください。やけどの原因になります。

接触禁止

⚠ お願い

- LEDにはバラツキがあるため、同一形名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。ご了承ください。
- LEDの光色は白色相当及び電球色相当です。交換の際は器具ごとに交換ください。LED光源単体では交換できませんのでご注意ください。

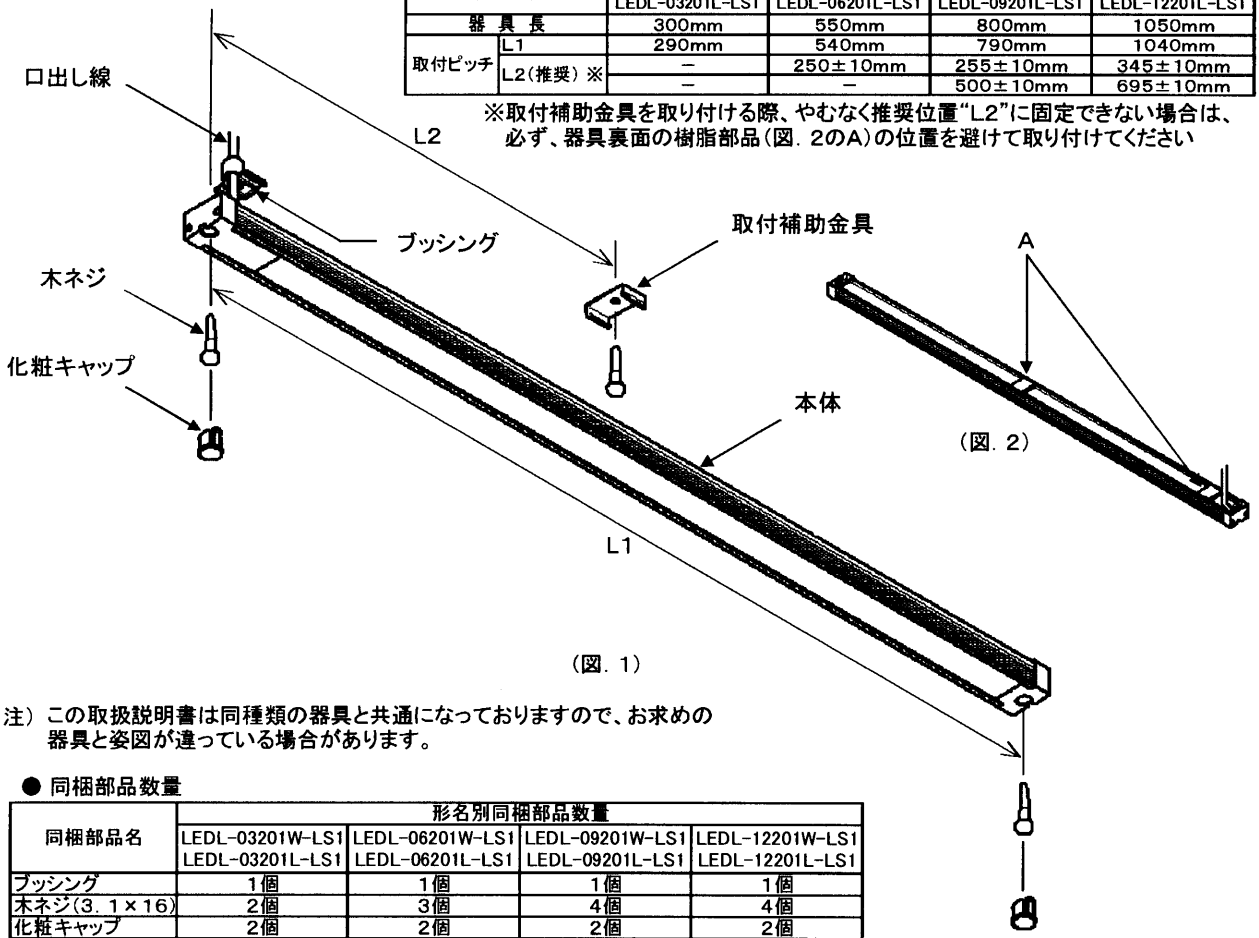
<生産完了 2011年12月27日>

■各部のなまえ

● 取り付け寸法

形　名		LEDL-03201W-LS1 LEDL-03201L-LS1	LEDL-06201W-LS1 LEDL-06201L-LS1	LEDL-09201W-LS1 LEDL-09201L-LS1	LEDL-12201W-LS1 LEDL-12201L-LS1
器具長		300mm	550mm	800mm	1050mm
取付ピッチ	L1	290mm	540mm	790mm	1040mm
	L2(推奨)※	－	250±10mm	255±10mm	345±10mm
		－	－	500±10mm	695±10mm

※取付補助金具を取り付ける際、やむなく推奨位置"L2"に固定できない場合は、必ず、器具裏面の樹脂部品(図. 2のA)の位置を避けて取り付けてください



(図. 1)

(図. 2)

注) この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

● 同梱部品数量

同梱部品名	形名別同梱部品数量			
	LEDL-03201W-LS1 LEDL-03201L-LS1	LEDL-06201W-LS1 LEDL-06201L-LS1	LEDL-09201W-LS1 LEDL-09201L-LS1	LEDL-12201W-LS1 LEDL-12201L-LS1
ブッシング	1個	1個	1個	1個
木ネジ(3. 1×16)	2個	3個	4個	4個
化粧キャップ	2個	2個	2個	2個
取付補助金具	－	1個	2個	2個

■器具の取付けかた

1　取付け前の確認

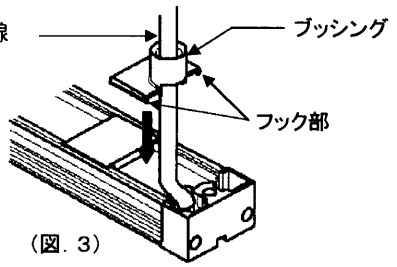
1　器具質量に耐えられるよう、取付け部の強度を確保してください。
強度が確保できていないと器具落下の原因となります。
("■各種取り付けかた 1取付側材質による取り付けかた"参照)

2　取り付け可能な条件をご確認ください。
("■各種取り付けかた 2取り付け条件"参照)

3　以下の同梱部材を準備してください。
・ブッシング(口出し線裏出しの場合)　・木ネジ
・化粧キャップ　・取付補助金具(器具長550mm以上の場合)

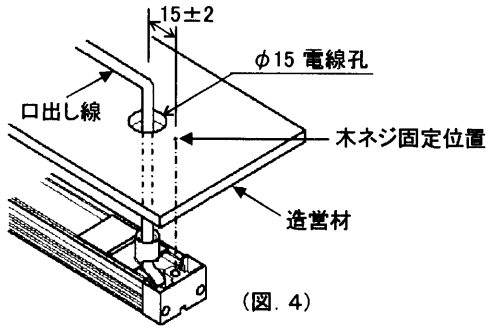
2　器具の取付け(口出し線裏出しの場合)

1　口出し線をブッシングの穴に通し、器具裏面に固定してください。
ブッシングの向きに注意してください。(図. 3参照)
ブッシングのフック部はまず片側を挿入してから、もう一方をカチッと音が鳴るまで確実にはめ込んでください。
確実に固定しないと施工不良の原因となります。



(図. 3)

2　取付面(造営材)に電線孔(φ15mm)をあけてください。
穴位置は必ず指定位置にあけてください。(図. 4参照)
穴径、及び穴位置が指定寸法と異なりますと、施工不良の原因となります。

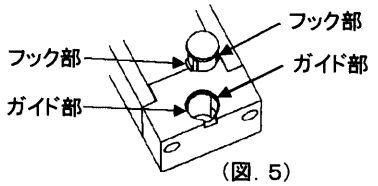


(図. 4)

3　器具長550mm以上の場合、取付補助金具を推奨の取り付け位置に取り付けてください。(図. 1参照)

4　口出し線を電線孔に通し、同梱の木ネジで器具を固定してください。
固定は、器具両端の取付穴(L1ピッチ)を利用してください。
(図. 1参照)
誤った取付けをしますと、器具の落下・破損につながります。
550mm以上の器具を取り付ける場合、あらかじめ固定している取付補助金具にはめ込んでから両端を木ネジで固定してください。

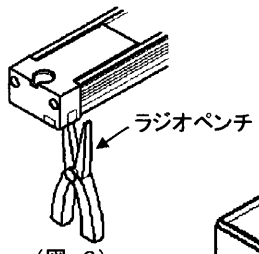
5　取付穴に化粧キャップを挿入してください。
化粧キャップには方向性があります。フック部分を取付穴のガイド部に沿って挿入してください。(図. 5参照)



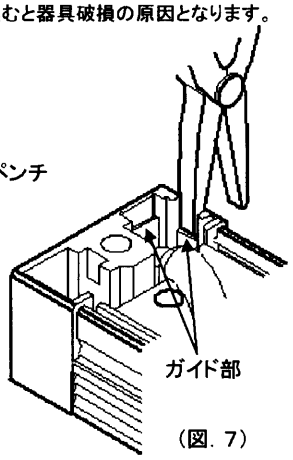
(図. 5)

3 器具の取付け(口出し線横出しの場合)

1 図. 6のように、ラジオペンチで使用する一方のノックアウトをあけてください。ラジオペンチ以外の工具は使用しないでください。
器具破損の原因となります。
ラジオペンチはノックアウト部分内側のガイド部まで挿入してください。(図. 7参照) 奥深く差し込むと器具破損の原因となります。



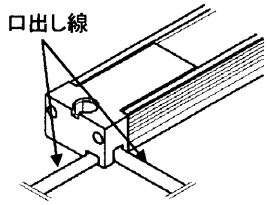
(図. 6)



(図. 7)

2 器具長550mm以上の場合、取付補助金具を推奨の取り付け位置に取り付けてください。(図. 1参照)

3 口出し線をノックアウト部分に通し、同梱の木ネジで固定してください。
固定は、器具両端の取付穴(L1ピッチ)を利用してください。
(図. 1参照)
同梱のブッシングは使用しません。
誤った取付けをしますと、器具の落下・破損につながります。



(図. 8)

550mm以上の器具を取り付ける場合、あらかじめ固定している取付補助金具にはめ込んでから両端を木ネジで固定してください。

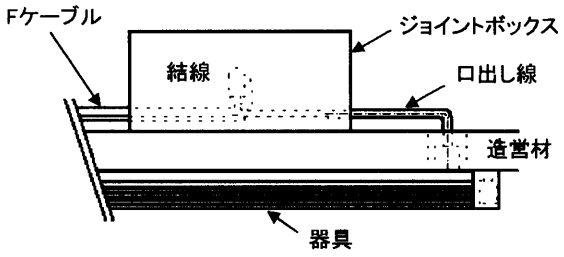
4 取付穴に化粧キャップを挿入してください。
化粧キャップには方向性があります。フック部分を取付穴のガイド部に沿って挿入してください。(図. 5参照)

■結線方法

このLED照明器具を、建築物に取り付ける場合と、ショウウインドウ、ショウケースなどの什器に取り付ける場合で、施工方法が異なります。

1 建築物に取り付ける場合

必ずジョイントボックス内で結線してください。(図. 9参照)
誤った結線をすると感電・火災の原因となります。
注)ジョイントボックスは付属されていません。

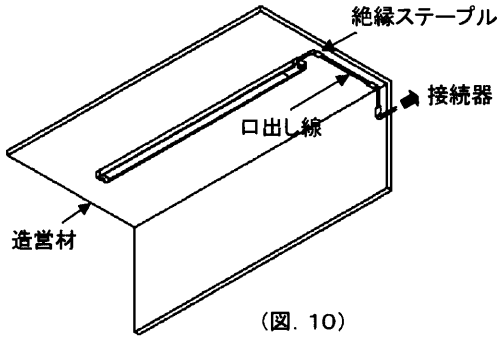


(図. 9)

保護チューブのない部分が露出し造営材に触れないようにしてください。

2 ショウウインドウ、ショウケースに取り付ける場合

ショウウインドウ、ショウケース等に使用する場合(※)、結線に接続器を使用してください。
接続器はJIS C8303に準拠し、PSE取得の差込プラグ、コンセント、コードコネクター、マルチタップを使用してください。
注)接続器は付属されていません。
口出し線は図. 10のように絶縁ステープル等を使用して造営材に取り付けてください。



(図. 10)

注)口出し線を横に出した後、造営材を貫通する場合は、その部分にはとめ、つばつきがい管などを使用してください。

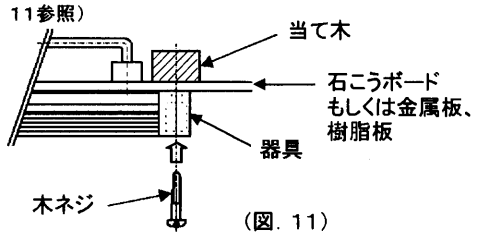
(※) 電気用品安全法において、特定電気用品以外の電気用品、交流用電気機械器具の"電灯付き家具"として扱います。
お客様でPSEを取得してください。

■各種取り付けかた

1 取付側材質による取付けかた

● 木材
同梱の木ネジを使用してください。

● 石こうボード
次の①、②のいずれかで取り付けてください。
①下穴Φ5mm程度をあけ、当て木をして木ネジで取り付けてください。木ネジは石こうボードの厚さに応じて準備してください。
(図. 11参照)



(図. 11)

②ネジ径3mmのビスに対応したアンカーを使用し、取り付けてください。ご使用のアンカーにあったネジを準備してください。
注)石こうボードビスは使用しないでください。

● 金属板
下記①、②のいずれかで取り付けてください。
①下穴Φ5mm程度をあけ、当て木をして木ネジで取り付けてください。木ネジは金属板の厚さに応じて準備してください。
(図. 11参照)
②下穴をあけ、M3の金属用セルフフォーミングネジで取り付けてください。下穴は材質、厚さにより適切な径をあけてください。

● 樹脂板
下記①、②のいずれかで取り付けてください。
①下穴Φ5mm程度をあけ、当て木をして木ネジで取り付けてください。木ネジは金属板の厚さに応じて準備してください。
(図. 11参照)
②下穴をあけ、M3のセルフフォーミングネジで取り付けてください。
下穴は材質、厚さにより適切な径をあけてください。
注)接着剤で固定しないでください。

注) 同梱の木ネジで取り付けが出来ない場合
ネジ径3. 1mm、もしくはM3のなべネジを使用してください。
それより大きな径、小さな径のネジ、または皿ネジで取り付けますと、器具の破損、取り付け不良による落下の原因となります。

2 取り付け条件

器具を密着して取り付けたり、密閉して取り付けますと、器具温度が上昇し寿命が短くなります。
以下の取り付け条件を確認し取り付けてください。

● 平面2灯以上並列取付
器具間の距離を100mm以上、壁面からの距離を60mm以上離して取り付けてください。(図. 12参照)

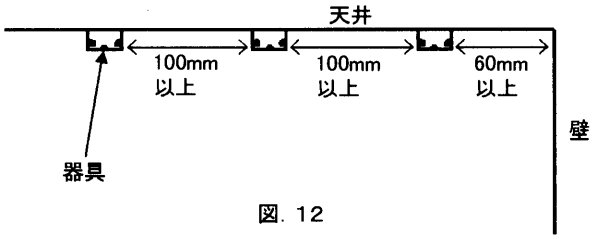


図. 12

● 凹部取付
1 単列の場合
器具埋め込み深さ30mm以下の場合は、器具と側壁面の距離を60mm以上離して取り付けてください。(図. 13参照)

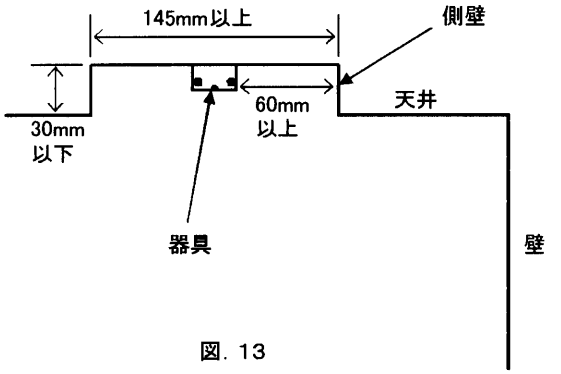


図. 13

器具埋め込み深さ30mmを超える場合は、器具と側壁面の距離を100mm以上離して取り付けてください。(図. 14参照)

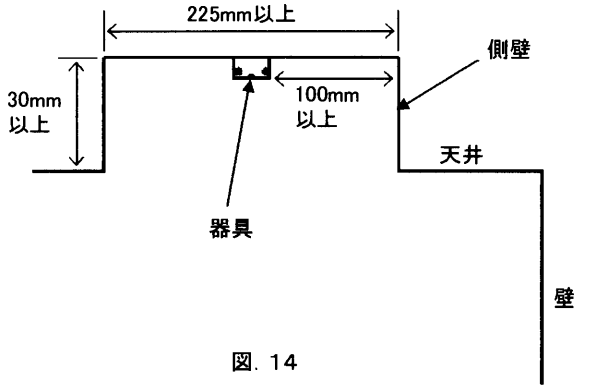


図. 14

2 2灯以上並列取付の場合
器具埋め込み深さ30mm以下の場合は、器具と側壁面の距離を60mm以上、器具間の距離を100mm以上離して取り付けてください。(図. 15参照)

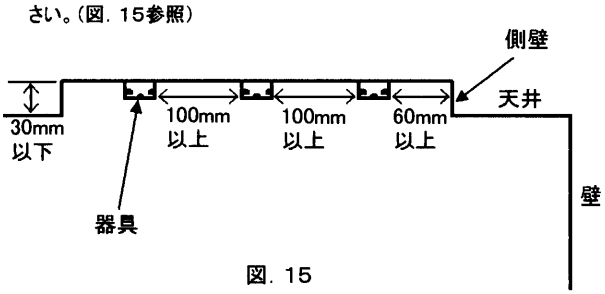


図. 15

器具埋め込み深さ30mmを超える場合は、器具と側壁面の距離を100mm以上、器具間の距離を100mm以上離して取り付けてください。(図. 16参照)

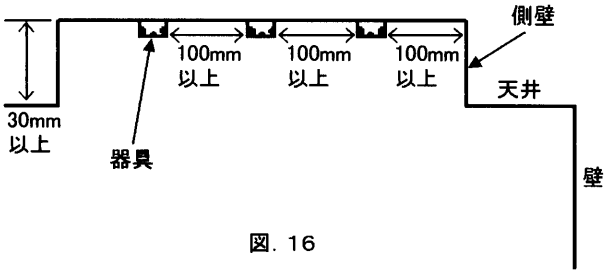


図. 16

● 角部取付
取付面の他に、器具側面1面のみ壁面に接触して取り付けることが可能です。(図. 17参照)

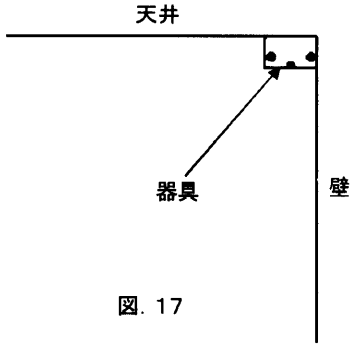


図. 17

壁際に取り付ける際、木ネジが斜めに取り付かないように注意してください。器具落下の原因となります。

保証について

・保証期間は商品お買い上げ日より１年間です。
但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については３年間です。
・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
・２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

・ご転居されたり、贈答品などで販売店（工事店）に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』 0120−1048−41
・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』 0120−1048−86
携帯電話、PHSからのご利用は (03) 3426−1048 (有料)
＊フリーダイヤルは、携帯電話、PHSなど一部の電話ではご利用になれません。
・『東芝家電修理ご相談センター』『東芝家電ご相談センター』は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。

電話で 365日 24時間 お応えします

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

■修理サービス

ご使用中または、定期点検において異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 電材事業部 〒140−8660 東京都品川区南品川2−2−13（南品川JNビル） TEL(03)5463−8768

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

0031756A